



# ばるっこ

## 学校教育目標

～豊かな感性、確かな学力を身に付け、  
たくましく未来を拓く子どもの育成～  
中原小 めざす3つの「あ」

**あ**いさつ **あ**りがとう **あ**きらめない

北九州市立中原小学校 校長 針尾 泰久

### 千歳会の皆様から昔のくらしを教えてくださいました！（3年生）



1月28日（水）に3年生の子どもたちは、千歳会の皆様にご協力をいただき、七輪を使って火起こし体験をしました。マッチを使った経験がほとんどない子どもたちでしたので、マッチを擦って火を起こすことに手こずっている感じは見られました。しかし、各グループについていただいた千歳会の皆様の助言によって、上手に火起こしができていました。炭に火が起こった時、かきもちが上手に焼けた時には子どもたちは「やった。火を起こせたよ。」「ちょっと焦げたけど、かきもちはとってもおいしい。」と歓声が上がっていました。お寒い中、お忙しい中、千歳会の皆様、子どもたちのためにご支援・ご協力をいただき、ありがとうございます。（以下、子どもたちの感想の一部を紹介します。）

○火起こしでいろいろわかりました。初めに七輪に火を起こすのは大変ということ、次に七輪の火加減に気を付けないといけないこと、そうしないとお餅がこげてしまうことがわかり、昔の人はすごいなと思いました。

○私は風を通す穴にうちわで風をゆっくり手首だけであおぐと火が起こりやすいということがわかりました。昔の人は、自分で火を起こさないといけないからとても大変だったということもわかりました。

○空気を入れる穴のふたを開けたり閉めたりして火の調節をしないといけないので、昔の人たちは大変だったのだらうと思いました。

### 千歳会の皆様から昔の遊びを教えてくださいました！（1年生）



1月29日（木）に1年生の子どもたちは、千歳会の皆様から昔の遊びについて教えてくださいました。竹とんぼ、お手玉、羽根つきなど日頃馴染みのない遊びでしたが、子どもたちは「羽根つきが楽しかった」「うまく竹とんぼを飛ばせたよ」など楽しかったと笑顔で話していました。千歳会の方から竹とんぼづくりの実際の様子を見せていただき、子どもたちは「わあ、すごい」と感動していました。

【お知らせ】卒業式まで、あと18日(登校日数)となりました！

日時：令和8年3月18日(水) **9時30分開式**(卒業生は、9時25分から入場します。)